

『一生懸命』幻の新座市議会報告第122弾!

たかむらともや

③ 選挙に行こうよ！

安保関連法案が強行採決され、国会前のデモのコールに変化が現れました。「安倍はやめろ！」「今すぐ辞めろ！」「戦争法案絶対反対！」「憲法守れ！」「九条守れ！」のコールに加えて、「デモに行こうよ！」「選挙に行こうよ！」というコールが聴こえてくるようになったのです。

安保関連法案を撤回するには安保関連法案に賛成した議員を落とすしかありません。安保関連法案に賛成した政党を見限るしかありません。

バッヂを付けて威張り腐っている多数与党の議員達が一番怖いのが選挙です。アメリカよりも財界よりも本当は選挙が怖いのだということを分からせてやらなければなりません。

国会議員選挙は勿論、全ての地方選挙にも行きましょう。投票率が上がれば、安保関連法案に賛成した議員を落とすことも、安保関連法案をひっくり返すことも可能です。今からでも遅くはありません。特に若い人達。国会に行きましょう！デモに行きましょう！そして、選挙に行って、今の政権をひっくり返しましょう！

来年の2月には新座市議会選挙があります。新座市議会は国会と同じ、自公が強いのです。その市長与党が過半数以上を占めているので、大型事業の同時並行が可能になっているのです。市長が同じでも議会が変れば、市政は変わります。経常収支比率95%の新座市が、大型事業の同時進行など有り得ません。新庁舎の建設は72億を超えるのは確実になってきました。何とかしないといけないのは国政と同じです。

今の新座市議会で市長提出議案に100%賛成していないのは、共産党の5人と育の会の5人だけです。それ以外の議員はこの4年間、市長提出議案に100%賛成してきたのです。市長が提出した議案に100%賛成したのでは議会の存在価値がありません。来年夏の市長選は勿論重要ですが、来年2月の市議会議員選挙も新座市は勿論、日本の未来にとって、極めて重要な選挙になります。

2015年10月5日発行



シルバーウィークにも国会に行ってきました。国会に行って、デモに参加して、選挙に行く…そんなスタイルが定着したら、嬉しいですね。

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指す。新座五中・六中・二中で

子ども達と勉強とテニスに燃える。「一生懸命」は年間244号書き続けた学級通信の名前。NHKの「おはよう広場」に尾木ママと出演。選挙前も選挙中も選挙後もこれからも”本当の無所属” 好きな言葉は「教育は愛だ！」「一生懸命」「継続は力なり」

好きな役者はハン・ヒョジュ、吉田羊、有村架純、佐々木蔵ノ介、佐藤健、本田翼、福士蒼汰。

98年から「たかやん塾」はじめ、今に至る。大好きなものは「テニス」と「子どもたちの笑顔」

大嫌いなものは「安倍政権」「弱い者いじめ」「煙草の煙」「集団的自衛権」「TPP」「消費税」「日米安全保障条約」「日米地位協定」「改正派遣法」 年に1000キロ走るのが目標。身長175センチ、71キロ、体脂肪率15.2%。

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106



一般会計決算認めず！

9月議会は決算の議会です。26年度の一般会計決算を認めなかった理由は次の通りです。

1. 広報の配布方法に問題があります。プレミアム付き商品券の情報を知らない市民が多く存在していました。全戸配布すべきでした。町内会が配布していない、廃棄した広報にまで補助金を出していたのは税金の無駄遣いもいいところです。町内会の加入世帯数を確認をしないで補助金を出していることも問題です。
2. 「財政難だ」と小中の教職員の駐車料金を取っているのに、市長・議長・教育長の公用車には年間1729万も支出したことは納得できません。
3. 県が作成した保谷・朝霞線の概略設計図に市は300万以上の税金を負担したが、その設計図を県は示すことができません。決算前に市長は提出させるべきでした。
4. 経常収支比率が95%という今まで最低の数字を示した決算になりました。この状態で大型事業を同時並行で進めていく施策は間違っています。

新庁舎の建設が当初の予算を遥かに超える金額(72億以上)になることも納得できません。税収を増やすための大型事業(区画整理・地下鉄12号線の延伸)というが、人口が増えれば、それだけ保育園の整備や学校の整備、公共下水道の整備など、やらなければいけないことが出てくるのは当たり前です。借地の買取りや公共施設の修理、公共下水道の布設替えや上水道や橋梁の耐震化などを考えたら、大型事業の同時進行は無理。

優先すべきは保育園の待機児童の解消であり、学童保育室も含めた、保育の質の向上と、新座市立小17校、市立中6校の学力向上だと思います。



⑤ 体育祭と校歌と涙！



先月の12日(土)、三中、六中、五中の体育祭に行ってきました。塾の教え子達や嘗ての教え子たちの子ども達が躍動する姿を見るのは嬉しいものです。(写真左下)上の写真は六中の”集団行動です”。前の日の練習から見ていたのですが、号令をかける先生と子ども達の息がぴったりと合っていて、全ての演技が終わった後は涙が出てきました。本当に素晴らしい演技でした。



「光があります 豊かです 緑があります 静かです」体育祭が終わった後に、3年生の応援団と先生達が肩を組んで歌う五中の校歌にも泣けてきました。多分、世界中でこの校歌を一番歌ったのは僕だと思うのですが。第1回～第10回の体育祭は勿論、卒業式や入学式、10年間一緒に五中で生きた教え子達や仲間達のことが思い出されて、彼らの分も一緒に歌っていたから…涙が出てきたのかも知れません。体育祭の前日の朝は六中の子ども達と一緒に六中の校歌も歌いました。「山桜立つ この庭は いつの日もふるさと いつの日もふるさと 我らの 第六中学校」何千回、何万回歌っても、また歌いたくなる校歌に乾杯！。

読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m